

三木市のごみの分け方

（やさしい日本語）

2026年4月現在

種類	ごみ袋	集める日	内容
可燃ごみ	三木市の黄色い袋	〈 週2回 〉	チューブ容器(プラスチック) 生ごみ(食べもの) 服・くつ・タオル 紙・木の箸・ペン・葉ライター ※ケチャップ、ハンドクリーム、歯磨き粉など、洗えない容器 木(長さ:~30cmまで) ※必ず、使い切る ※他のごみと別の袋に入れる
あらごみ	色のついていない中が見える袋	〈 月1回 〉	木の家具・木(長さ:30cm~1mまで) 金属(鍋・空き缶・石油ストーブ・自転車・スプレー缶) ※大きい物は1mまでにする・ひもでくる ※はさみや包丁は「きけん」と書く ※自転車は「ごみ」と書く ※スプレー缶は穴をあける
埋立てりごみ	色のついていない中が見える袋	〈 月1回 〉	ガラス・陶器 ふとん・毛布・カーテン 電気製品 かさ・ベビーカーなど 乾電池・蛍光灯 ※紙に包む・袋に入れる ※ひもでくる ※電気・電池を使うもの ※乾電池、蛍光灯、その他のごみは、それぞれ別の袋に入れる
プラスチック	三木市の色のついていない袋	〈 週1回 〉	プラスチック容器 洗剤容器 ビニール袋 発泡スチロール ※汚れているものは水で軽く洗う プラマーク
ペットボトル	色のついていない中が見える袋	〈 月1回 〉	①キャップ・ラベルをとる ②洗う ③つぶす ④袋に入れる ※キャップとラベルはプラスチックごみ PET ペットボトルマーク
紙パック	色のついていない中が見える袋	〈 月1回 〉	①洗う ②ひらく・乾燥させる ③袋に入れる 紙パックの中が「白色」のもの 中が「銀色」や「茶色」の紙パックは「可燃ごみ」
古紙	ひもでくる	〈 月1回 〉	新聞・チラシ 雑誌・本 ダンボール 新聞・雑誌・ダンボールはそれぞれ別にして ひもでくります ※ごみ袋は使いません
空きびん	袋は使いません	〈 月1回 〉	無色のびん 茶色のびん その他の色のびん びんは中を洗って 空きびんポストに入れます ※ごみ袋は使いません ※化粧品や薬のびんは「埋立てりごみ」

【ごみを出すところ】

ごみステーション

ごみを出す時間

ごみを「集める日」の朝5時から8時までにします

ごみを「集める日」です。

この看板は、ごみステーションにあります。

1日(1回)に出せる量は3袋(ごみ袋)までです。

【お願い】

◎ごみの「種類」を守ってください。 ◎決まった「出し方(袋)」で出してください。

◎1日(1回)に出せるのは3袋までです。 ◎油や調味料などの液体は出せません。

◎集める日の朝5時から8時までにしてください。 ◎布・紙に染み込ませて可燃ごみ

◎自分が出したごみ袋に「分別シール」が貼ってあったら、持って帰ってください。

ごみの「分け方」が「集める日」が間違っています。

★テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機は、電気店に渡します。

お金が必要です。

★モバイルバッテリーや充電式電池は、清掃センター、市役所、吉川支所、市立公民館へ持って行ってください。

【ごみの相談窓口】 三木市清掃センター

【電話】 (0794)83-2608

【メール】 kankyo@city.miki.lg.jp